

2022年12月22日  
2022/2023 全日本ノービススピードスケート競技会  
札幌大会 大会実行委員会

## 2022/2023 全日本ノービススピードスケート競技会 札幌大会の実施について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、標記競技会については以下の通り実施いたします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

### 1. 競技会の観戦について

本大会は参加選手への感染拡大防止を講じて、標記競技会観戦は無観客での実施といたします。

### 2. 新型コロナウイルス感染症対策について

大会に参加の皆様は、下記ガイドラインをご確認いただきご理解とご協力をお願いいたします。

- ① 「日本スケート連盟主催競技会の開催に向けた感染拡大防止ガイドライン」  
(2022年9月13日修正)

<https://www.skatingjapan.or.jp/common/img/info/guidelines20220913.pdf>

- ② 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン  
【スピードスケート】 (2022年9月13日修正版)

[https://www.skatingjapan.or.jp/common/img/info/SS-guidelines\\_20220913.pdf](https://www.skatingjapan.or.jp/common/img/info/SS-guidelines_20220913.pdf)

- ③ 感染症に関連した大会参加基準について(2022年9月22日通達)

<https://www.skatingjapan.or.jp/common/img/info/sankakijun20220922.pdf>

### 3. 大会参加条件について

大会参加者全員の参加条件は、以下の通りとします。

- ① 健康状態のチェック

すべての参加者は、1週間分の健康状態がわかるようにするため、「JSFヘルスチェック」アプリに入力するか、健康調査票(別紙)を提出してください。

JSFヘルスチェックアプリ(2022年9月16日修正)

<https://www.skatingjapan.or.jp/whatsnew/detail.php?id=67>

- ② 参加者、大会運営スタッフは、新型コロナワクチン接種を済ませていることが望ましい。

#### 4. チームスタッフ・保護者の ID カード発行申請について

- ① 参加選手については、オンラインでのエントリーをもって ID カードが発行されますので、申請の必要はありません。
- ② チームスタッフは、予め所定の ID カード申請書を提出し手続きを行ってください。  
チームスタッフ ID の申請数については、各チーム3名までの申請が可能です。
- ③ 保護者 ID カードは、参加選手のレース準備の補助を目的に参加選手 1 名に対して保護者 1 名の入場を認めますので、所定の ID カード申請書により手続きを行ってください。(保護者のご家族(お子様を含む)は入場できません)
- ④ チームスタッフ・保護者の ID カード申請締切日は、2023 年1月 25 日(水)正午まで受付とします。(申請締切日以降の申請、競技会当日の ID カードの発行は行いません)  
申請書の送付先: novice2022@skating.jp
- ⑤ チームスタッフ・保護者についても、当日はアプリ、または健康調査票によるチェックを実施し問題がないことを確認した後に発行します。

#### 5. 報道関係者の取材について

報道関係者の入場等については、取材要項のとおりとします。

#### 6. その他

新型コロナウイルスの感染状況により、大会開催の詳細が変更になる場合もあります。  
変更がありましたら、その都度速やかに発表いたします。

以上